

俳句ポスト 夏の部 特選句

亀田 紀代子 選(白山市俳句協会)

白山を仰ぐ終の地時鳥	美沢野町	永盛 富佐恵
一服の新茶もて足るリフレッシュ	兵庫県	保理江 順子
滝音の耳に残れる下山かな	愛知県	与玖 法破来
スイカ割り遠き故郷思い馳す	奈良県	浦城 亮祐
空青く海なほ蒼く風は夏	東京都	右田 俊郎
テノールにバスも加わる雨蛙	鶴来本町三丁目	北山 美和
夏帽をかぶり直して家を出る	兵庫県	保理江 順子
リクエストは「青い山脈」風薫る	愛知県	与玖 法破来
緑蔭や息のしづかな盲導犬	能美市	森田 香津美
殉教の海に向く墓島の夏	東京都	高嶋 旅人
あめんぼの重み水面を凹ませる	東京都	右田 俊郎
こわごとと泥田の少女御田植祭	中町	佃 久美子
瀬戸内の島から島へ虹かかる	金沢市	竹俣 修
街路樹のさゆらぎもなき酷暑かな	金沢市	羽柴 瑞枝
大銀杏伐られ夏空広がりぬ	金沢市	羽柴 瑞枝
母の日の何も起らず一日終う	東京都	牟田 英子
補欠の子声まで日焼してをりぬ	愛知県	与玖 法破来
燠のごと燃える陽を呑む夏の海	美川和波町	柴田 みひろ
葉ざくらや保育士ものる縄電車	鶴来本町三丁目	北山 美和

選者吟

鉄棒に雨滴一列若葉光

紀代子

〈令和5年5月～7月 投句数1279 句, 投句者数 188人〉